

平成 28 年度ハイリスク者等対策事業について

- 東京都自殺対策未遂者対応地域連携支援事業
東京都こころといのちのサポートネット事業の今後のあり方について
- 平成 28 年度東京都自殺未遂者支援研修事業について
- 分科会での主な意見

東京都自殺対策未遂者対応地域連携支援事業 東京都こころといのちのサポート事業の今後の方について

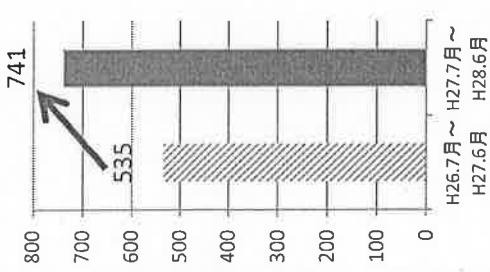
【事業の目的】

自殺未遂者や希死念慮者、精神疾患などで精神状態や生活が追いつめられている方など、自殺の危険が高い人に対応することを目的とし、救急医療機関等に搬送又は自ら受診した自殺未遂者等について、相談又は他機関との連携を図り、自殺の再企図防止に寄与する。

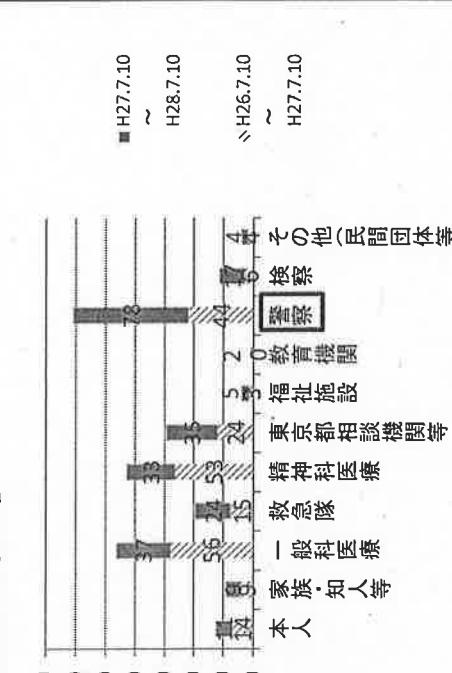
【事業の役割】

救急医療機関等に搬送又は自ら受診した自殺未遂者等について、アセスメントを行い、その結果を踏まえて区市町村の自殺対策・福祉・保健等関係部署、精神科診療所・病院及びその他民間団体を含む各種専門機関等と調整し、地域での継続支援に繋げる。

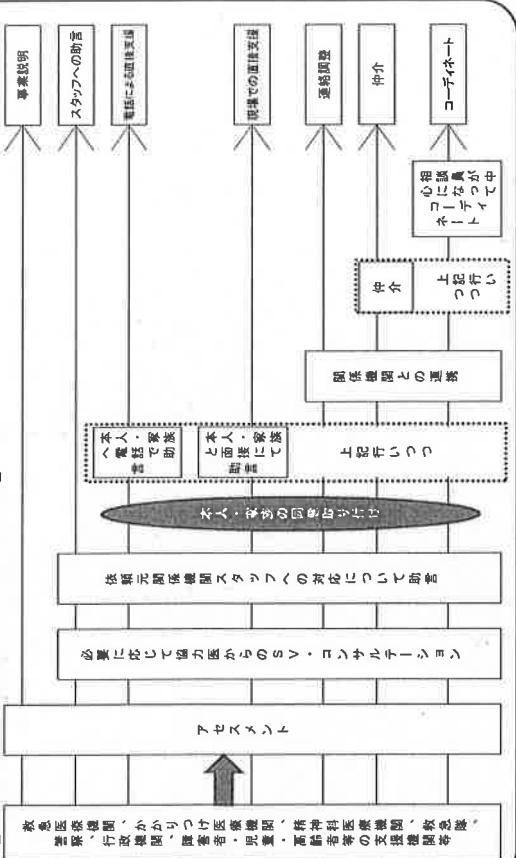
【実績】



【相談元の変化】



【対応ケース別フローチャート】



今後

- ◆事業開始から2年が経過し、事業の定着により実績が増加。また、相談元については、困難ケースの多い警察からの相談が多い。
- ◆相談内容は、電話による相談だけでなく、直接支援や関係機関のコーディネート事例など、複雑困難化。

- ①警察等からの相談にも積極的に対応していくため、関係機関への周知の徹底を図る。
- ②対応ケースの多様化、複雑化による相談だけではなく、引き続き、相談員のレベルアップを図っていく。

平成28年度東京都自殺未遂者支援研修事業について

■ 目的

二次救急医療機関等に搬送された自殺未遂者に対する基本的な対応について研修を行うことにより、自殺未遂者を必要な支援に繋げることができるよう以し、自殺の再企図防止を図る。

■ 対象者

二次救急医療機関等に従事している医師、看護師、医療ソーシャルワーカー（MSW）、事務職等

■ 実施概要

【第1回】

○日 時 平成28年11月7日 13時15分～17時15分
○場 所 東京都多摩府中保健所講堂
○参加者数 18名
(内訳) 看護師9名、ソーシャルワーカー6名、臨床心理士2名、事務1名
○医療機関数 15機関

【第2回】

○日 時 平成28年11月14日（月）13時15分～17時15分
○場 所 東京都健康プラザハイジア4階研修室
○参加者数 34名
(内訳) ソーシャルワーカー13名、看護師11名、医師4名、事務4名、
准看護師1名、相談員1名
○医療機関数 30機関

■ 後援

公益社団法人東京都医師会

■ 研修内容

・講義

「東京都の自殺総合対策の取組」

講師：東京都福祉保健局保健政策部事業調整担当課長 中山 佳子

「救急病院での未遂者支援」

講師：慶應義塾大学病院精神・神経科藤澤 大介氏

講師：慶應義塾大学医学部精神神経科学教室 川原 康子氏

「～東京都こころといのちのサポートネット～の利用例」

講師：特定非営利活動法人メンタルケア協議会理事 西村由紀氏

・グループ討議

「事例についてグループで意見交換」

(1 グループ 6～7人で事例検討・発表し、情報を共有)

講師：特定非営利活動法人メンタルケア協議会理事長 羽藤 邦利氏

ファシリテーター：台東区健康部保健予防課精神保健担当係長 立石 淑子氏

世田谷保健所健康推進課こころと体の健康担当係長 遠藤 厚子氏

メンタルケア協議会特任相談員 西森 優実子氏

(上記講師含む。)

自殺総合対策東京会議ハイリスク者等対策分科会での主な意見（平成28年度）

日時：平成28年12月26日(月)13時半から

会場：東京都府第二本庁舎10階210会議室
議事：

- (1) 東京の自殺の現状について
- (2) 自殺対策の取組に係る委員からの報告
- (3) 区市町村及び民間団体の自殺未遂者・自死遺族支援等の取組について
- (4) 自殺未遂者支援研修について
- (5) 東京都こころといのちのサポートネットについて
- (6) 分科会での審議状況について
- (7) 自殺対策基本法の改正について

【主な意見】

- こころといのちのサポートネットについて、警察がもっと活用できるよう、より周知を図ってほしい。また、将来的には全ての区市町村に受け皿をつくるよう働きかけ、地域と医療との連携をより進めると良い。
- 自殺をしたことを隠さないで話せるような環境が整うと良い。
- 遺族の気持ちを受け止めてくれる受け皿があると良い。

<平成25~27年度分科会での意見の施策への反映状況>

【こころといのちのサポートネット】

- ・ 未遂者支援事業として、「東京都こころといのちのサポートネット」を開始し、対応フローを記載したチラシ等を作成・配布（平成26年7月）
- ・ 外部委員を交えた検討会を開催（平成26~28年度6回開催。外部委員：東京精神科病院協会副会長、東京精神神経科診療所協会事務局長他）
- ・ 平成28年度第1回検討委員会において、実績の検証及び課題を検証（平成29年度から警察へ周知拡充予定）

【普及啓発】

- ・ 監察医務院など、遺族向けリーフレット配布先の開拓を実施
- ・ 保健所と学校、専門機関が協力し、生徒・保護者向け普及啓発小冊子及び教職員向け解説書を作成

【自殺未遂者支援研修】

- ・ 「自殺未遂者支援研修」の実施及び充実（平成24年度から10回開催、301人参加。平成27年度から、区部1か所実施を区部・多摩部2か所実施に拡充）